



演 題：**ナノ粒子の構造特異機能の創出**

講 師：**寺西 利治 教授**

筑波大学大学院数理物質科学研究科化学専攻

日 時：2009年8月7日（金）16：00～17：00

場 所：触媒化学研究センター・5階会議室

要旨：有機分子で安定化された粒径1~100 nm程度の無機ナノ粒子は、無機核が電子の閉じ込め、発光、線形・非線形光学特性、磁性、触媒作用などの特性を示す一方、周囲の有機配位子殻はナノ粒子の粉末化・溶媒への溶解、無機核の機能化などの役割を担う。高品質無機ナノ粒子の化学合成法は近年急激な進歩を見せており、一次構造（粒径、形状、結晶構造、組成、相構造）を極めて良く制御できるようになったおかげで、ナノ粒子の構造 - 物性間の相関が議論可能となってきた。本講演では、有機配位子ならびに無機核それぞれの視点から見た、ナノ粒子の構造制御と構造特異電子・光機能の創出について紹介する。

連絡先：山内美穂（内線：9158）

触媒化学研究センター 集合機能化学研究部門